

オドンゴ (1956)

ODONGO

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イギリス
色彩 Color
時間 85分
初公開日 1956/11/10
公開情報 COL

【解説】

アフリカのケニアを舞台にした、動物を生け捕って動物園やサーカスに売っている狩猟家と女獣医との、恋と冒険の物語。“オドンゴ”は、捕えた動物の飼育場で働く少年で、物語の狂言回しをつとめる。狩猟家のケリーのもとに交代でやって来た獣医は、女性のパメラだった。こんな大変な所では女には務まるはずがないと思ったケリーは、やる気をくじいて追い返してしまおうと狩猟の旅に伴うが……。

現代劇なのでオドロオドロしい場面はなく、オドンゴ少年の目で描かれている所もあるので、親子向けの作りになっている。それでもサファリ・シーンの雄大な解放感は、ロケならではのものだ。狩猟家の主人公と獣医のヒロインが、土地の人からも慕われる善人として描かれているのはお約束でも、やはり白人優位を反映したお殿様、お姫様のような印象は免れない。オドンゴを演じた少年ジュマは、同様のサファリ映画「死の猛獣狩」(56)にも出演。

【クレジット】

監督	ジョン・ギリング	John Gilling
製作	イスリン・オースター	Islin Auster
原作	イスリン・オースター	Islin Auster
脚本	ジョン・ギリング	John Gilling
撮影	テッド・ムーア	Ted Moore
音楽	ジョージ・メラクリノ	George Melchrino
出演	ロンダ・フレミング	Rhonda Fleming
	マクドナルド・ケリー	MacDonald Carey
	エレノア・サマーフィールド	Eleanor Summerfield
	フランシス・デ・ウルフ	Francis de Wolff
	ジュマ	Juma